

Tire Safety Report

BRIDGESTONE

株式会社ブリヂストン

広報部

東京都中央区京橋1丁目10番1号

〒104-8340

電話：03-3563-6811

Fax：03-3567-4615

<http://www.bridgestone.co.jp/>



2011年4月8日

～ブリヂストン タイヤセーフティーレポート～

4月8日は「タイヤの日」

安全で快適なカーライフのために、タイヤ点検を！

株式会社ブリヂストン（社長 荒川詔四）は2011年3月1日に創立80周年を迎えたことと、一般社団法人日本自動車タイヤ協会（JATMA）等が推進する「タイヤの日」が4月8日であることを背景に、毎月8日を「ブリヂストン タイヤセーフティーの日」と設定し、2011年3月から2012年2月までの1年間、毎月タイヤの安全に関わる情報を発信します。

1. 自動車の性能もタイヤ次第！

タイヤは唯一、路面と接する自動車部品であり、自動車にとって必要不可欠な存在です。しかも路面と接しているのはタイヤ1本あたりわずかハガキ一枚程度の面積です。そのわずかな接地面で自動車の「重量を支え」「走る・止まる」「曲がる」さらには「乗り心地をよくする」機能も担っています。自動車がその性能を十分に発揮するために、タイヤが果たしている役割は非常に大きいのです。

タイヤの重要な4つの機能

1 車の重量を支える



約1.6トンの重さ。それは体重50kgの人が32人分の重さです。重い荷重を支えながら、高速回転を続けます。

2 衝撃を吸収する



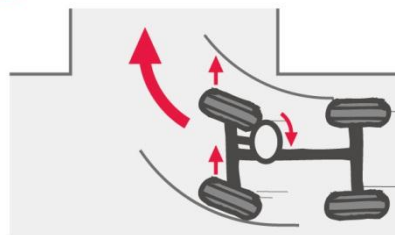
凹凸道や、ジャリ道など、タイヤは路面からの衝撃をやわらかく受けとめます。タイヤの空気が一種の空気パネとなって衝撃をやわらげます。

3 走る・止まる



タイヤと路面の摩擦力で、「走る」「止まる」の機能を、クルマに持たせるのがタイヤの役割です。

4 曲がる



ステアリングの回転で前輪タイヤの向きを変え、クルマの走る方向を自由に変えます。

タイヤがこれら4つの機能をしっかり果たすためには、タイヤが健康な状態でなければなりません。つまり安全で快適なドライブのためには、タイヤの定期的な点検が必要不可欠です。

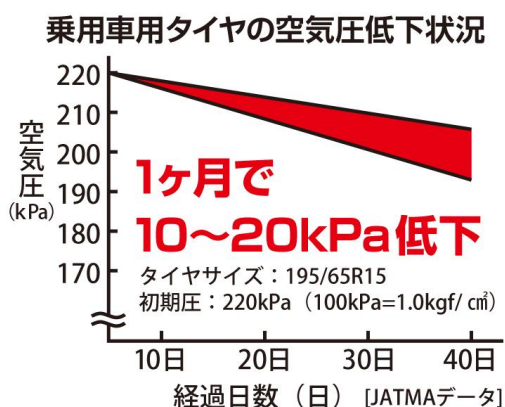
Check!

タイヤ点検4つのポイント！

- ①タイヤの空気圧が適切であること
- ②亀裂及び損傷がないこと
- ③異常な摩耗がないこと
- ④溝の深さが十分であること

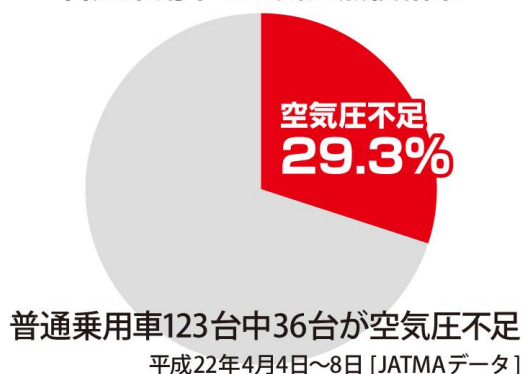
2. ゴールデンウィークのお出かけ前に空気圧点検を！

4月になり、スタッドレスタイヤから夏用タイヤへ履き替える方も多くなります。ここで気をつけたいのが、冬の間保管していた夏用タイヤの空気圧低下です。穴のあいていないゴム風船が時間の経過とともにしぼんでしまうように、タイヤの空気圧も自然に低下します【グラフ1】。日本自動車タイヤ協会（JATMA）の調査によると、なんと約3台に1台は空気圧不足という結果に【グラフ2】。



【グラフ1】

普通乗用車の空気圧点検結果



【グラフ2】

適正空気圧^(※1) でないと次のような不具合が生じます。

低空気圧の場合

1. 燃費の低下
2. 偏摩耗の発生(両肩ベリ摩耗)
3. 摩耗ライフの低下
4. 操縦安定性の悪化

高空気圧の場合

1. 外的ショックによるコード切れ、損傷発生
2. 偏摩耗の発生(センター摩耗)
3. 摩耗ライフの低下
4. 乗り心地の悪化

(※1) 自動車メーカーの指定空気圧 (新車装着サイズでの指定空気圧です)。

Check!

月に1度はタイヤ点検を！



タイヤが冷えているのを確認してから

走行直後は、タイヤ内の空気圧が膨張して、実際の空気圧よりも高く表示される場合があります。



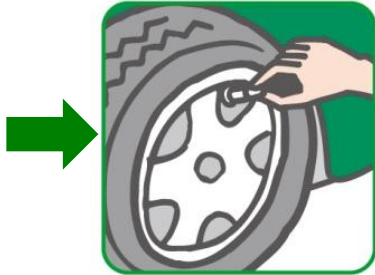
エアゲージ

ホイールにあるバルブの口にセットして空気圧の過不足を測ります。



石鹸水

バルブから空気の漏れを確認するため、石鹸水の気泡でわかります。



バルブキャップ

点検後は、バルブのキャップを忘れがちです。しっかり締め直しましょう。

バルブキャップはしっかりと締めよう。

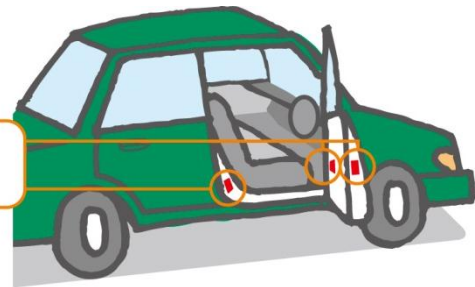


バルブの根元も痛んでいないか空気もれがないかチェック！



スペアタイヤの点検も忘れずに！

メーカー指定の空気圧表示シールは運転席側ドアのこの辺りにあります。



以上

本件に関するお問い合わせ先
<報道関係> 広報第2課 TEL:03-3563-6811
<お客様> お客様相談室 TEL:0120-39-2936